



2016年度 鳳凰賞 激励賞を贈りました

鳳凰賞は「社会的に高く評価される顕著な実績を挙げた卒業生の顕彰」を目的に制定されました。第1号表彰は、2005年度に小崎まりさん(94年卒)へ贈りましたが、同賞は後輩(現役中・高生)にも「激励賞」を設けています。

2016年度は3月10日(金)に高校、3月14日(火)に中学の「授与式」を行い、正賞(賞状)および奨学金として個人5万円、団体10万円を贈呈しました。

中学

○バトントワリング部
第44回バトントワリング全国大会 金賞

高校

○天野 秀
NFLJ※ 2015 Japan National Tournament 2位
○菊地 宗一郎
NFLJ 2016 US National Tournament 出場
○文字 大河
第4回 IFAFアメリカンフットボールU-19世界選手権大会 第4位
○魚谷 海仁
第4回 IFAFアメリカンフットボールU-19世界選手権大会 第4位
○永福 大悟
第4回 IFAFアメリカンフットボールU-19世界選手権大会 第4位

※NFLJとは、90年の歴史と100万人の会員を抱える米国最大の青少年スポーツ・ディベート大会「NFL」の日本版の大会を運営する組織です。



新幹事説明会を開催しました



3月10日(金)、出雲健彦副会長より新幹事に、鳳凰会の概要や活動内容、幹事の役割などについて説明を行いました。

鳳凰会新会員の皆さん、4月からの新生活に期待と希望で胸ふくらませておられることでしょう。幹事さんを中心に同窓会を開いて交流・親睦を深めてください。

鳳凰会は皆さんを全面的にバックアップします。

ToPIcs《中学》

合唱コンクール



11月25日(金)本校大ホールにて第14回合唱コンクールを行いました。課題曲と選択曲の2曲をクラス対抗で合唱しました。

音楽の授業で学んだことを生かし、指揮者、伴奏者、パートリーダー、音楽係を中心にどのクラスも工夫を凝らしながら、練習を重ねてきました。1年生の中学生らしい元気な歌声から始まり、2年生では5年前に起こった東日本大震災をテーマにした選択曲を演奏しました。また3年生は中学最後の合唱コンクールに向かって各クラスが一丸となり、難曲を歌い上げました。

今年度は特別審査員として国立音楽大学の長島剛子先生をお迎えして審査を行いました。本番では強弱やリズムなど音楽的な表現はもちろんのこと、言葉の持つ意味・発音に至るまで、言葉の力が伝わる合唱を行いました。どのクラスからも聴衆の心を動かす合唱があり、これまでの練習のこだわりが発揮されたコンクールとなりました。

また各学年の最優秀賞に加え、新たな試みとして指揮者賞を設定し、エネルギーで個性あふれる指揮を表現しました。

演奏曲と結果は次の通りです。

1年課題曲「大切なもの」

1組「マイ パラード」

2組「My Own Road -僕が創る明日」

3組「この地球のどこかで」

4組「あした笑顔になあれ」

5組「あさがお」

2年課題曲「あなたに会えて…」

1組「一つの明かりで」

2組「群青」

3組「キミのもとへ」

4組「光の射す方へ」

5組「いつまでも」

3年課題曲「春に」

1組「あなたへ

～旅立ちに寄せるメッセージ～

2組「はじまり」

3組「流浪の民」

4組「名づけられた葉」

5組「言葉にすれば」

最優秀クラス 1年2組

2年5組

3年1組

審査員特別賞 3年2組

指揮者賞 3年3組 橘 優さん

ToPIcs《中学》

リーダーズ研修

1月28日から29日の2日間、立命館大学びわこ・くさつキャンパスにおいて、中学校のリーダーズ研修を行いました。

今回は、あたっくさんとエイさんを講師に迎え、「リーダーとは何か」「リーダーに必要なものは何か」をテーマとしたワークショップに取り組みました。立命館宇治中学校卒業生の高校3年生にも協力してもらい、クラスやクラブ、学校の課題や展望を考えました。

多くの皆様からいただいた支援により、とても有意義な研修を実施することができました。ありがとうございました。

この研修で得たものを、今後の学校生活にもぜひ活かしてほしいと願っています。



ToPIcs《高校》

キャリア・ナビと授業＋R



本校では、生徒が自身のキャリアを考える機会を多く設けています。

7月に行われたキャリア・ナビでは現在大学生である卒業生による学部・学科の説明会と共に、現在テレビ大阪で活躍されている本校卒業生、榎本暁子さんの講演会を行いました。

また、10月に行ったキャリア・ナビ2では前回のキャリア・ナビから一歩先に進み、実際に立命館大学の教授にお越しいただき、直接学部の特徴や魅力をお話ししていただきました。

進路を明確に決めている生徒にとっては、より深い理解を得る機会に、進路を意識していない生徒にとっては、自身の興味がどこにあるのか考える良いきっかけになりました。

また、12月の立命館大学校友父母課と連携した「授業＋R」では、大学生による授業と、さまざまな分野で活躍する大学生OB・OG達の授業を受けました。高校生の段階から自らの将来を主体的に選択、決定してほしいという大学と高校の思いが一つとなり実現したものです。

授業後には、先輩の体験をモデルに自分の未来を描き、実現に向けて発奮するよい機会となったという生徒たちの声が寄せられました。

今後も、本校ならではの多様な取り組みを展開する予定です。

ToPIcs《高校》

研修旅行

①カナダ・ラナーク

滞在先となるカールトン・プレイス高校に到着し、ホストファミリーと対面しました。多くの家族が生徒の名前の入ったプラカードを掲げて、温かく迎えてくれました。本格的な語学研修が始まると、午前中は英語を通じて現地の文化や風習について学び、午後には、歴史ある街の散策やボランティア活動などに取り組みしました。雄大な自然の中でのカヌーへの挑戦、シュガーブッシュの散策からメープルシロップの作り方についても学びました。ホストファミリーとの別れの前日には、これまでの感謝の思いを伝えるために、Farewell Partyを行いました。生徒たちが自ら腕を振って日本食を作り、ホストの方々に振る舞いました。どの食事も好評であったようで、とても和やかな雰囲気でのパーティーとなりました。バントワリングの演技や、生徒たちによる合唱も披露され、別れを惜しみながらも笑顔あふれる最後の交流ができたようです。



場を訪れた他、ビーチでのタッチフット、バンジージャンプなどにも挑戦しました。"Farewell Party"は生徒が全て企画をして、司会、スピーチ、日本舞踊（紅葉）、日本文化紹介（書道、浴衣の試着、福笑い、折り紙）などを行いました。特に日本文化体験コーナーがとても好評でした。

③イギリス・チェルトナム

関西国際空港からドバイ経由でロンドンへ。そこからさらにバスでオックスフォードを経由してチェルトナム着。英語の授業を受け、グロスター大聖堂への訪問やスポーツ大会と毎日もりだくさんのスケジュールですが、生徒たちは初日から頑張っていました。チェルトナムは天候もよく（日本の猛暑がうそのような過ごしやすい毎日）、みんなチェルトナムでの生活を満喫していました。



英語の授業は習熟度で3つのクラスに別れて1クラス12人程度で、メインの講師に加えて各クラスTAも3人配置されているため英語を話せる環境としては抜群です。授業の内容も午後のアクティビティーと関連していたり、スピーチがあったりと、内容も充実しています。シェイクスピアの生家に行きました。家の周辺はストラッドフォードのきれいな街並みでした。またコッツウォルズの典型的な街並みを残すスタントンも訪問しました。アクティビティーは高齢者施設とアニマルレスキューセンター2つに分かれての実施となりました。高齢者施設では、出し物をすごく喜んでもらえましたし、アニマルレスキューセンターでは、日本と全く違うイギリスの制度を知った上で動物に触れました。どちらのグループもここでしかできない貴重な経験をしました。他にもスコーンを作ったり、市街地近くでクリケットをしたりサッカー観戦に出かけたりもしました。フェアウエルパーティーでは、恒例のソーラン節・日舞の披露だけでなく、日本全国のご当地グルメ紹介、さらに歌やダンス、フラッシュ暗算、パントマイムなど生徒の特技の披露も行いました。ウィンザー城の見学後はロンドンです。少し街歩きをし、ミュージカルのライオンキングを全員で観ました。本場の迫力に圧倒されっぱなしで、とても充実した研修旅行となりました。

②ニュージーランド

ニュージーランドコースは、まず香港での乗り継ぎ時間を活用して、街を観光しました。香港は、貿易の街としてとても活気に溢れ、高層住宅やオフィスビル、新しい鉄道などの建築ラッシュが起こっていました。香港国際空港からニュージーランドのオークランドに向けて約11時間飛行し、南半球にあるニュージーランドに到着しました。季節が逆であり避暑地にきたようなとても過ごしやすい天候でした。

語学学校では、文法・語彙・発音などの練習をし、料理・マオリ文化・音楽などについても英語で学習しました。今回訪問した現地学校は、NZで最も生徒数が多い「Rangitoto高校」でした。何と生徒数が、3600人です。本校の生徒1名に1名のお世話係Buddy（日本語学習している生徒）がつき、一緒に授業体験をさせてもらいました。約200名の生徒が日本語を学習しているそうです。アクティビティーでは、「ロード・オブ・ザ・リング」と「ホビット」の撮影現



✉ 教職員からのメッセージ



私の宇治高等学校 (立命館宇治高等学校) のあゆみ 谷口 博司先生

昭和54(1979)年4月2日(月)より奉職して38年になります。
私は、幼少のころから憧れであった先生(教諭)になることができました。なぜ私が先生を目指したのかは、小学校・中学校・高等学校とよき指導者(先生)に恵まれ、成長できたからです。すべてによき人になってもらいたい、このことを念頭に置き、今日まで来ました。

今、中学校で教鞭をとっている者もいます(3年時担任)。また大学に進み、4年時には教育実習を我が校で行う者もいます。それに大学を卒業して会社を興した者もいます。うれしい限りです。

一方、学校に目を向けると、担任を持った年に、生徒会長になった者もおります。文化祭では、展示や発表で賞をもらったことも多々ありました。

クラブでは、ソフトボールにおいて、昭和60年代は輝かしい歴史でありました。伊藤浩敬(退職)先生・森脇玲子(現谷口)先生とともに、昭和61(1986)年新チーム結成来負けることなく(横浜高校の松坂(現ソフトバンク)がいた時と同じように)全国高等学校選手権大会(インターハイ)で頂点に立ちました。翌年は惜しくも連覇ならず準優勝、昭和64(平成元年)はまたも優勝ならず準優勝、翌年は5位と続き、次は3位の成績を残しました。このように学習・文化・スポーツと様々な場面に会うことができました。3月をもって退職しますが、また新たな場面に会うことになることでしょう。

この紙面にお目を通された方々も、新たな場面に会うことでしょう。大切にしていきたいと思います。

最後になりましたが、皆様のご健康とご発展、そして生徒の素晴らしい未来のために願っております。

2016年度(9月~1月)生徒の活躍

■高校【SA・個人活動戦績】

- 新体操** 佐藤瑞季(高校1年) ……
●平成28年度京都府高等学校新体操新人選手権大会
新体操女子 個人競技選手権 優勝、種目別フープ 優勝、種目別リボン 優勝
●第67回京都府私立中学高等学校総合体育大会 新体操の部
個人選手権 優勝、種目別フープ 優勝、種目別リボン 優勝
- 珠算** 上村真子(高校3年) ……
●全関西学生珠算競技大会 学生の部(中学・高校生)
個人総合競技10位、読み上げ算2位、団体の部3位
- サンガ** 若原智哉(高校2年) ……
●第20回国際ユースサッカーin新潟大会(U-17日本代表選出)第二位
京都新聞ジュニア・スポーツ賞
- サンガ** 上月壮一郎(高校1年) ……
●スポーツ・フォー・トゥモロー(SFT)プログラム中央アジア
日本U-16サッカー交流(U-16日本代表選出) 優勝
京都新聞ジュニア・スポーツ賞
- 中国語** 友長光明(高校1年) ……
●立命館孔子学院主催第11回中国語スピーチコンテスト 優秀賞
ダンス 入江真名(高校2年) [XPAGE] (エクスペース) 所属
●Legend Tokyo Chapter.6 コンテンポラリージャズ部門 東京芸術劇場審査員賞
Cai Xiaoqiang作品 『クモノイト』
- フランス語** 山根菜緒(高校2年) ……
●第8回西日本フランス語暗唱コンクール 審査員特別賞

■高校【クラブ活動】

- サッカー部** ……
●高円宮杯U-18サッカーリーグ2016京都TOPリーグ 準優勝
●第95回全国高校サッカー選手権京都府予選 ベスト8
- 柔道部** ……
●京都府私立高等学校総合体育大会 団体戦 準優勝
●第58回近畿高等学校柔道新人大会京都府予選(個人)
丹波ひろ(高校2年)、河島実咲(高校2年) ……第3位
神田澄香(高校2年)、山下紗月(高校1年)、高木彩名(高校2年) ……優勝
●第39回全国高等学校柔道選手権大会予選/第58回近畿高等学校柔道新人大会予選
団体戦 河島実咲(高校2年)、神田澄香(高校2年)、山下紗月(高校1年) ……準優勝
●第39回全国高等学校柔道選手権大会予選(個人試合)
神田澄香(高校2年) ……優勝(全国大会出場)、山下紗月(高校1年) ……準優勝、
高木彩名(高校2年)、河島実咲(高校2年)、山西優香(高校1年) ……第3位
- バトントワリング部** ……
●第24回マーチングバンド・バトントワリング京都府大会 金賞
●第38回バトントワリング関西大会 金賞
●第44回バトントワリング全国大会 金賞 4位
●京都府高等学校文化連盟賞受賞
- アメリカンフットボール部** ……
●第4回FAFアメリカンフットボールU19世界選手権大会 U19日本代表選手
文学大河(高校3年)、魚谷海仁(高校3年)、永福大悟(高校3年)
京都新聞ジュニア・スポーツ賞
●第47回全国高等学校アメリカンフットボール選手権大会 ベスト16

陸上競技部

- 第33回京都府高等学校駅伝競走大会 優勝 1時間11分05秒
又村菜月(高校2年) ……1区区間賞、片山弓華(高校2年)
…2区区間賞、寸田桜(高校3年) ……4区区間賞
●第32回近畿高等学校女子駅伝競走大会 第3位 1時間09分42秒
又村菜月(高校2年)、片山弓華(高校2年)、西内彩恵(高校2年)、
西澤咲乃(高校2年)、寸田桜(高校3年)、又村菜月(高校2年) ……1区区間賞、
片山弓華(高校2年) ……2区区間賞、西澤咲乃(高校2年) ……4区区間賞
●皇后杯第35回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会
片山弓華(高校2年) ……2区区間優勝、優秀選手賞

■中学【SA・個人活動戦績】

- スキー** 栢本涼(中学2年) ……
●第69回京都府中学校総合体育大会 スキー競技の部
大回転女子、回転女子 優勝(全国大会出場)
- 美術** 丸尾紬(中学2年) ……
●第52回京都府私立中学高等学校 写生大会 京都市長賞
- 民謡** 木村奏心(中学1年) ……
●平成28年度民謡民舞少年少女東近畿連大会 優勝、三重県教育委員会教育長賞
- 国語科** 増田千尋(中学3年) ……
●「JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2016」 NPO法人京都海外協力協会会長賞

■中学【クラブ活動】

- 女子テニス部** ……
●平成28年度全国私立中学校テニス選手権大会
団体戦 10位、個人戦 前田遥香(中学2年) ……ベスト16
●平成28年度近畿私立中学校テニス大会 5位
●第5回全国選抜中学校テニス大会京都予選 2位
●平成28年度近畿私立中学校テニス大会京都予選 優勝
- 軟式野球部** ……
●第68回京都府私立中学高等学校総合体育大会 優勝
- バトントワリング部** ……
●第44回バトントワリング全国大会 金賞2位、ノードロップ賞
●第37回関西中学校・高等学校バトントワリング大会 金賞
●第7回京都府バトントワリング選手権大会 ソロトワール 吉田歩生(中3) 第2位
- 男子テニス部** ……
●第4回全国選抜中学校テニス大会京都予選 1位
●平成28年度近畿私立中学校テニス大会京都予選 優勝
- ラグビーフットボール部** ……
●第22回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会近畿スクール
ブロック予選 京都府代表チーム 永野貴也君(中3)
- アメリカンフットボール部** ……
●第71回毎日甲子園ボウル 関西中学校アメリカンフットボール秋季大会 準優勝
- 陸上** ……
●第68回京都府私立中学校高等学校総合体育大会陸上競技大会
津熊莉菜(中学2年) ……女子1500m、800m 優勝、横木萌(中学3年) ……女子砲丸投げ
優勝、栢本涼(中学2年) ……女子砲丸投げ 3位、西田純菜(中学3年) ……走り高跳び 3
位、大岡葉瑠(中学3年) ……走り高跳び 5位、田淵愛実(中学1年) ……800m 6位、乾
稜(中学3年) ……400m 5位、砲丸投げ 6位、関戸裕基(中学2年) ……砲丸投げ 2位、
矢代康貴(中学2年) ……110mハードル 5位、浅見遼太郎(中学2年) ……400m 7位
●第15回京都府中学校秋季陸上競技大会
横木萌(中学3年) ……女子砲丸投げ 3位

■10月22日

剣道部

平成28年10月22日、新都ホテルにおいて、「吉田正夫先生定年退職慰労会」が盛大に開催されました。

吉田正夫先生は、37年間にわたり宇治高校及び立命館宇治高校に携わり、特に剣道部のご指導につきましては、全国大会優勝を始め数々の戦歴を残し、高校剣道界において一時代を築き上げた名将でした。よって、今回OB主導のもと、感謝を含めて会を開催する運びとなり、総勢約160名の幅広い世代のOBや関係者が集い、素敵なひとときを過ごすことができました。

今後も、吉田先生のご健康とご多幸を祈願するとともに、OBにつきましては、宇治高校、立命館宇治高校で学んだ絆を大事にし、それぞれの道で活かしていけたらと思います。

最後になりますが、今回、鳳凰会の活動助成金のおかげで剣道部の歴史動画を作成することができ、会を更に盛り上げることができました。

ありがとうございました。



■10月30日

美術部

2016年10月30日、総勢20名に及ぶ中部部・高等部の美術部のメンバーが京都の地に集いました。2007年卒から2013年卒まで幅広い世代の参加が叶った本会は、異世代間の交流も盛んでした。顧問をして下さっていた辻野宗一先生を囲み、終始、和やかな歓談が行われました。辻野先生の変わらぬ優しいお人柄やあたたかいお言葉は、私たちに放課後の美術室で過ごしたかけがえのない時間を思い出させるものでした。それぞれの場所で一人一人が頑張る様子を知り、旧交を温めた同窓会でした。



■12月30日

サッカー部

サッカー部OBとしては初めて4世代OB会を実施いたしました。高校を卒業後、何年かぶりに合う方々もおり少し緊張感のあるスタートになりましたがお酒が進むにつれ、当時の思い出話などで盛り上がった会となりました。

顧問であった山口先生や森下先生にもお越し頂き、激励のお言葉などを頂戴しました。

卒業後様々な環境で頑張っている、諸先輩方・同級生・後輩と多くのことを語ることができ、非常に有意義な時間を過ごすこ

とができました。

今後は近年強豪校に成長しているサッカー部をOBとして何か支援できないか考えていきたいです。そしてこのような会が今回だけ終わらず、規模を拡大して定期的に行っていききたいです。



■12月30日

2010年卒 8組・9組・10組

立命館宇治中学校第2期生、立命館宇治高等学校2010年度卒業生で集まり、同窓会を兼ねた忘年会を開催しました。毎年各クラス単位や、男女別で個別に開催していたのですが、今年はまとめて行うこととなりました。というのも、私たちも社会人となって3年目の年であり、参加者の中にはすでに結婚した友人、これから結婚を予定している友人へのお祝いも合わせた会となりました。中学生の時から合わせると6年間も同じ校舎で学んだ友人が「結婚」というと、不思議な感じを覚えましたが、昔と変わらない友人と懐かしい話に花を咲かせ、学生時代に戻った素敵なひとときでした。立命館宇治に入学し、大切な友人と出会えたことに改めて喜びを感じられた会となりました。お店の人にも「素敵なみなさんですね。」と声をかけてくださいました。

この度は同窓会を開くにあた

りまして鳳凰会から援助して頂き、本当にありがとうございました。来年度もぜひみんなで集まりたいと思います。



■1月9日

2015年卒

2017年1月9日、成人の日にあわせて同窓会を開催致しました。12才で出会ってから共に成長し、20才を迎えることが出来、両親に感謝しております。又この会では、クラスの友達、部活の仲間、久しぶりに顔を合わせた友達と時を忘れて、楽しく過ごすことが出来ました。今後、社会人としての自覚を持ち、経験を深め、より一層社会に貢献出来るよう精進していきたいと思います。この度は、同窓会を開くにあたり、鳳凰会より援助を頂き有難うございました。参加者一同御礼申し上げます。



INFORMATION

同窓生のみなさんへ RITSUMEIKAN

皆さまからの
投稿を
お待ちしております
います

近況報告、同窓会の開催案内等、お知らせください。
ただし、下記注意事項および投稿要領をご参照ください。
現在、会報紙「鳳凰」の定期号は年2回発行しています。
投稿される場合は1月および6月の各末日までにお送りください。

- ◆600字以内、写真がある場合は2枚以内でお願いします。
- ◆いただいた原稿そのままを掲載します。誤字・脱字にご注意ください。
- ◆卒業生本人が作成した記名記事とします。匿名、偽名、ペンネームはお断りします。
- ◆営利目的、特定の個人・団体等に対する誹謗・中傷、人権侵害、セクシュアルハラスメントなどに繋がると思われる不適切な表現がある場合は掲載しません。また、「鳳凰会」の不利益となると判断される場合も掲載しません。



活動助成金のお知らせ

“同窓会”開催に「祝い金」をお贈りします。クラブ、クラス、学年などで同窓会を大いに開き、親睦と交流を深めましょう!!

鳳凰会（同窓会）では、各種同窓会の開催を奨励するため、卒業生10人以上で同窓会を開いた場合、人数に応じて「活動助成金」として祝い金をお贈りしています。

【申請方法】

同窓会開催の前に（2週間前までに）、所定の申請書を事務局に提出してください。

申請書は、立命館宇治中高ホームページの「卒業生」コーナーにアクセスしてダウンロードしてください。

必要事項を記入したら、メールまたは郵送し、事務局からの連絡を待ってください。

「卒業生」コーナーのアドレス

<http://www.ujc.ritsumeai.ac.jp/ujc/graduate/>

なお、事務局あてに「申請書」を添付してメールで送りたい場合、その方法については上記同窓会コーナーの一番最後にある「メールによるご連絡はこちらへ」をクリックしてお問い合わせください。

申請要項

1. 同窓生10名以上の出席者があり、出席人数によって以下の金額を支払います。
 - ・10名～15名＝1万円
 - ・16名～25名＝2万円
 - ・26名～50名＝3万円
 - ・51名以上＝本部役員会で決定します。なお、同一の学年、クラブ、クラス、団体の同窓会への支給は年2回までとします。ただし、出席者の4分の3以上が同じ場合は同一の申請とみなします。
2. 同窓会開催2週間前までに、所定の申請用紙に必要事項を記入の上、開催要項（日時・場所・内容・代表者は必ず2名記入）を添えて事務局へ申請し、会長が決裁します。決裁後、事務局から連絡しますので、祝金を事務室まで取りにきてください。
3. 同窓会終了後、1週間以内に会報紙「鳳凰」へ掲載する写真一葉以上と記事原稿（400字以内）および出席者名簿（別紙の所定用紙）、領収書を必ず提出してください。

クラブ・サークル補助金制度について

- クラブ・サークルを3名以上の鳳凰会会員で設立したら、クラブ・サークルを届け出てください。「申請書」はホームページからダウンロードできます。

- クラブ・サークルに対して、「一人当たり年間6千円分」または「クラブ・サークルの年間経費の10%」のいずれか金額の低い方を上限として補助します。ただし、この補助金を受けたクラブ・サークルは年1回「決算報告」「構成員名簿」「鳳凰」掲載記事を提出し、総会またはそれに代わる幹事会に出席して活動報告をしてください。



- ◆住所・氏名の変更、幹事（クラス代表）交代の場合は、必ず事務局までご連絡ください。
- ◆学校のHP上に「卒業生」コーナーがあります。ここから事務局へメールが送れます。

<http://www.ujc.ritsumeai.ac.jp/ujc/graduate/>

学校の様子、後輩（生徒）達の活躍ぶりは、
こちらのアドレスへアクセス!!

<http://www.ritsumeai.ac.jp/ujc/>